

よぬだ ところどころ



第三号

ヨナダーが下米田・牧野の色々な見どころを紹介するよ

今回のヨナダーが訪れる場所は西脇にある光徳寺の境内にある薬師様です。写真の仏像は、美濃加茂市文化の森所蔵の**美濃加茂市指定文化財**になっているものです。

この仏像は、木造寄木造で奈良時代の行基という僧侶の制作したものだと言われています。そうだとすれば、下米田地区の最も古いものと考えられます。為岡と山本の間にある水田は古代の条里制の跡があるとされ、地名もそれにちなむものがみられます。

薬師如来は、左手に薬壺を持つ仏様で、病気に苦しむ衆生を救済するとともに、気象災害等から免れることができるとされ、民衆の信仰を集めました。この仏様は元々、桜貝戸にあったものが、光徳寺に移転したものとされています。

瑠璃光とは東方にある浄土のことで、今の公民館の敷地にも石碑があり、下米田地区に広く信仰されていた。写真下は、下米田小学校歴史クラブの児童たちが見学している様子です。薬師如来坐像は秘仏とされて



瑠璃光薬師如来坐像

いますので御開帳があればお参りをお勧めします

